

(仕様書第 3 号様式)

かながわコミュニティカレッジ運営業務実施報告書

令和 5 年 10 月～令和 6 年 1 月分

(作成日 令和 6 年 1 月 25 日現在)

1. 業務の名称

かながわコミュニティカレッジ運営業務

2. 実施した業務の内容、所見等**(1) 講座企画・編成方針、講座開催計画****●講座実施団体、講師等との企画調整**

講座開催計画に沿って全 31 講座 (34 件) の講座企画実施団体又は講師と連絡を取り、開催時期や内容等の調整・確認を行いました。

<講座の追加実施>

- ・ 「傾聴講座 (入門編) ～人と関わるボランティア活動に向けてのスタート～」は、同一内容の講座を 7 月と 9 月に開催しましたが、定員を大幅に超える申込があったことから、申込者のうち抽選で受講できなかった方を対象に 3 回目の講座を 11 月に開催し 39 名の方に受講いただきました。
- ・ 「防災教育ファシリテーター養成講座 (初級編)」のステップアップとして、上級編を 10 月に開催し、22 名の方が受講されました。そのうち 19 名の方が防災教育ファシリテーターとして研修を積み、子どもたちの現場で防災教育を教える活動の準備に入ることになりました。

<オンライン講座の実施>

- ・ 10 月から 1 月の間、主催講座で 3 講座、連携講座で 1 講座をオンライン又はハイブリッドで実施しました。主催講座においては、講師や実施団体の承諾を得て、YouTube でのアーカイブ配信も行いました。

【主催講座】 新聞記者に学ぶ広報紙作りの基礎講座 (NPO・ボランティア団体向け) 25 名受講
 新聞記者に学ぶ情報発信スキルアップ講座 (NPO・ボランティア団体向け) 47 名受講
 NPO・ボランティア団体の活動と運営 実務講座 55 名受講

【連携講座】 回想法リーダー養成講座 会場 28 名、オンライン 10 名受講

<障害のある受講生への配慮>

- ・ 聴覚障害のある方から受講申込をいただき、必要な配慮を確認したうえで手話通訳者の手配を行いました。
- ・ オンライン講座では、手話通訳者の承諾を得て、講師と手話通訳者両方が映る講義動画を録画し、アーカイブ配信しました。

【手話通訳が入った講座】

傾聴講座 入門編③ 11/7～12/19 全 4 回

NPO・ボランティア団体の活動と運営 実務講座 (オンライン) 1/11～2/1 全 4 回

(2) 受講生募集のための広報について

引き続き、広報準備と受講生募集を行いました。個別の広報活動は以下のとおりです。

- ・ 主催講座と連携講座の募集案内をそれぞれ作成、県内の公共施設等に配架依頼をしました。
- ・ 講座情報を下記の媒体を通じて告知しました。
県のたより、かながわコミュニティカレッジのホームページ（県のHP及び当団体運営HP）、講座修了生及び登録者へのメルマガ配信、基金事業課・NPO 協働推進課のメールマガジン、県のTwitter、Facebook、Peatix 等
- ・ かながわ県民センター1 階のラックで募集中のチラシや年間講座スケジュールの配架、デジタルサイネージでの広報、また、11月18日、19日に開催された市民活度フェアではWEB動画の配信など行いました。
- ・ 「かながわ人生 100 歳時代ネットワーク」（神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室コミュニティ活性化グループ）に参加し、かながわコミュニティカレッジの情報提供や定例意見交換会での情報共有などを行いました。

(3) 自由企画提案業務など

修了生の地域・社会活動への参加促進や活動支援に資する下記の取組みをおこなっています。

●交流会の企画

- ・ 令和5年度の主催講座受講生を対象に受講生交流会を対面で開催します。概要は以下のとおり。

日程 令和6年3月2日（土）13時30分～15時30分

開催方法 会場 講義室2

参加定員 48名

受講対象者 主催講座受講生約600名にチラシを郵送し案内

参加費 無料

内容 地域活動事例についてのミニ講演
対話が弾む！「すごろくワーク」の体験
参加者同士の交流

講師予定 原島 隆行

NPO法人まち×学生プロジェクト plus 常務理事

横浜市地域ケアプラザ地域交流コーディネーター

●各講座の受講生フォローアップのバックアップ

- ・ 講座終了後、受講生のフォローアップを希望する団体には、講義室の貸し出しや受講生へのお知らせを行いました。

「聞き書きボランティア養成講座」

「大人のひきこもりと発達障がいを考える講座」

「防災教育ファシリテーター養成講座（初級編）（上級編）」

「地域のつながりで始めるあなたのウェルビーイング」2月下旬予定

「共助の地域づくりを推進する講座」3月中旬予定

「野生動物リハビリテーター養成講座（講義編）」2月下旬予定

●受講生インタビューの実施

- ・ 令和5年度に下記講座を修了された3名の方に、講座の感想や修了後の活動状況についてインタビューを行いました。インタビュー内容は、今後記事にまとめて、かながわコミュニティカレッジのホームページでご紹介する予定です。
 - 「災害ボランティア入門講座」
 - 「共助の地域づくりを推進する講座、NPO・ボランティア団体の活動と運営 実務講座」
 - 「犯罪被害者支援ボランティア養成講座、大人のひきこもりと発達障がいを考える講座 他」

●修了生及び登録者への定期的なメール配信

- ・ 過去の講座修了生（メール配信希望者）と、県のホームページ経由で申込のあったメール配信登録者に宛て、講座情報や相談窓口案内を掲載したメール情報を配信しました。（配信件数：3,769件 ※不達除く 11月18日時点）

●県内市町村・公施設等との情報連携

- ・ 県内のボランティア活動支援施設等で定期的に発行されている情報紙やチラシを、講義室1・2の室内に設置したパンフレットスタンドや、講義室1の壁面コミュニケーションボードに配架、掲示し受講生の活動に役立つ情報提供を行っています。
- ・ 県内の社会福祉協議会等にも連絡し、定期的に発行されている広報紙やボランティア情報の冊子なども送っていただき、配架や閲覧用として受講生に情報提供しています。
- ・ 講義室1の外壁を利用したコミュニケーションボードに、市民活動支援施設で開催される講座案内など、受講生の今後の活動に役立つ情報を掲示しています。令和4年度修了生から寄せられた「近況報告」も掲示して、受講生への参考情報としています。

●「ボランティア活動相談窓口」との連携

- ・ 講座受講生には「ボランティア活動相談窓口」のチラシを配布し、活動に関する相談先としての情報提供を行っています。講座企画実施団体に直接相談するほか、積極的に相談窓口を利用してもらえるよう案内をしています。

以 上